

廃炉ロボ「がんばっぺ」

東日本大震災で被災した福島県いわき市の金属加工業者らが、東京電力福島第一原発の廃炉作業にあたるロボットの開発を計画している。名付けて「がんばっぺ1号」。「がんばっぺ」を意味する福島弁から取った。古里の将来を左右する廃炉作業に自分たちも加わり、一日も早く復興させたい、という願いを込めている。

大震災3年



ロボット「がんばっぺ1号」の開発を進める
金川さん(2月27日、福島県いわき市で)

いわきの町工場 開発へ「古里 自分たちの手で」

同市四倉町の金川鉄工は従業員約40人の町工場。タンクや機械部品の製作が得意分野で、震災前の得意先は福島第一原発をはじめとする各地の発電所。売り上げの8割を占めていた。しかし、震災による津波で工場は浸水。半年後に再開した時には、得意先の多くを失っていた。「あんなに巨大なものが、実はもういということを痛感した。原発需要に見切りをつけるしかなかった」と社長の金川文雄さん(66)は振り返る。そこで目を付けたのが、震災後に各地で建設計画が持ち上がった大規模太陽光発電(メガソーラー)や風力発電などの施設だった。ソーラーパネルを設置する台や風力発電のプロペラを載せるタワー製作へと事業を転換。この春、同県郡山市にオープンする再生エネルギーの研究所に、大型の風力発電のタワー(高さ40m、重さ40t)を納入できたことに自信を深めた。次の目標に定めたのが、廃炉に従事するロボットだった。第一原発の廃炉に向けた

工程は、40年とも想定され、国際社会からもその動向は注目を集める。「終わった後、手がけたのはよそから来た大手企業ばかりだったと言われるのは、悔しい」と金川さん。「自分たちの古里は自分たちの手で取り戻す。そのためには自分たちも加わって、廃炉を着実に進めなければ」と語る。今春、いわき市内のバッテリー製造会社やソフトウェア開発会社など十数社とともに共同研究体を設立する計画。県内の災害対応ロボット開発に対し、経済産業省が支援する補助金の受給を目指す。具体的な性能は、第一原発の廃炉作業に参画している日本原子力研究開発機構と詰める予定だが、汚染水の漏水場所を探知したり、パイプを切断し

たりする能力を持たせることが想定されている。過去には大阪と東京の町工場が、小型衛星「まいど1号」と、深海探査ロボット「江戸っ子1号」を作った例がある。ユニークなネーミングには、金川さんたちは、自分たちのロボットを「がんばっぺ1号」と付けることを心に決めていた。「これまでの3年は失った事業基盤を固める時期だった。4年目に入るこれからが、復興に向けた私たちの挑戦の本番です」と意気込んでいます。

犠牲者悼む 復興願う 被災地

震災3年前に前にした日曜日の9日、被災地では犠牲者を悼む式典や復興を願うイベントが行われた。

震災関連死を含め岩手県内の市町村で最多の1814人が死亡・行方不明となった陸前高田市の追悼式には、遺族ら約1300人が参加。黙とうをささげ、献花台に花を手向けた。



防潮堤に絵を描く地元中学生たち(9日、福島県いわき市で) 追悼式後、自宅まで長女を抱きながら次男の写真をみる村上さん(9日、岩手県陸前高田市で)

会場では来賓の案内役を務めた市職員の村上知幸さん(43)は、津波で母幸子さん(当時62歳)を亡くし、次男祐太君(当時6歳)が行方不明になった。保育所から2人で帰宅後、津波にのまれたとみられる。村上さん一家は悲しみに暮れた。

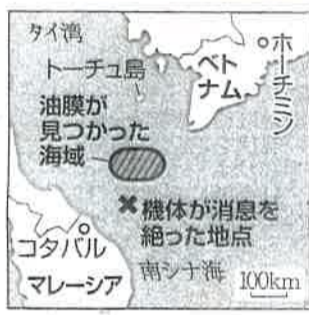
昨年5月に女の子が生まれ、祐太君の「祐」と同じ読み漢字を使って「結美」と名付けた。「祐太の分も含め、2人の子供を元気に

不明旅客機 搜索続く

南シナ海 不正旅券で2人搭乗

【クアラルンプール】梁田真樹子、バンコク→石崎伸生】クアラルンプール発北京行きマレーシア航空370便(ボーイング777)が機体は見つかっていない。一方、乗客のうち2人は偽のパスポートで搭乗していた。

(電子版)などによると、ベトナム国防省は9日、トーチナム島の南約150キロの海域にある油膜とみられる機体残骸を撮影したと発表し、乗客名簿に載っていたイ



一方、AP通信は、同機の乗客名簿に載っていたイタリヤ人(77)と乗客名簿に載っていない「通常ではありえない」と話している。

米CNNなどは9日、この二つのパスポートの身分を偽入籍した航空券を、中国のインターネットサイトを利用して、タイの通貨パットで決済された。値段は同じだったという。

予約では、2人はクアラルンプールから北京に到着後、オランダのアムステルダムに乗り継いだ後、デンマークとドイツにそれぞれ向かうことになっていた。

あしたを、つなぐ—— 野村不動産グループ

野村不動産ホールディングス

山本海苔店

おつまみ海苔

2枚の香ばしい海苔で厳選具材をサンド!!